

おおつる交流センター便り よろーえ No.52

令和3年7月8日
 大津留まちづくり
 協議会発行
 ☎080-7989-1497

「ご来場ありがとうございました」

6月27日(日)、梅雨空の合間を縫って、2ヶ月ぶりのおおつるマーケットが開かれました。

時折小雨も降る中で人手も心配されましたが、多くの方が訪れて、とても賑わいのあるマーケットになりました。来て下さった方は、思い思いにお買い物を楽しんだり、友人との話に花を咲かせたり…。

(出店されているものも、暮らしに必要なものだったり、少しもの珍しいものだったり様々。その様子を見ていると、「このマーケットも回を重ねるにつれ、着実に、育ってきているんだなあ」と、改めて感じた日となりました。) やっぱ、マーケットが開催されないところ、どこか寂しい。これからますます、この地域にとって拠り所となるような、無くしてはならない場所にしていけたらいいなと思います。



「報告」

総勢11名で稲の健やかな成長を願いつつ、約9反のあぜと法面の草刈り作業を行いました。その後、センターのグラウンドの草刈りを始めたのですが、雨で中断。しばらくして再開し全面終了しました。



7月3日(土)に曇りの中

7月より交流センターのスタッフとなりました。
三重野 紗織さん



はじめまして、5歳の娘の母をしています。
 今まで、マーケットの出店や子供と交流センターを利用させてもらってました。
 子育てしやすい町づくりみんなが集まれる場所づくりに協力できたらいいなと思っています。
 よろしくお願ひ致します。

おおつるの人々③

瀬口地区 自治委員

浮城 米幸さん (64歳)

37歳まで新日鉄関連のお仕事をされ、その後、お父様のあとを継ぎ造園業をされている米幸さん。「前の仕事の方が良かったな…」と思いつながらの毎日でしたが、2年くらいすると、自分で仕事の内容を決められる所が楽しくなりだして、「この仕事もいいな」と思ったそう。最近では、「この一番上が怖くなってきたが、72・73歳までがんばりたい!」との事。
 「ここ大津留の道路脇に花を植え、みんなが通りたいと思うような道になればいいな」と素敵なお話しをして下さいました。

*撮った写真を
 見て「親父にそっくりだ」とつぶやいておられました



お知らせ

7月
 25日(日)

おおつるマーケット 9時~13時
 今回は、**神楽公演**もあります

大津留の地域づくりに関するご意見、ご要望「よろーえ」の感想等をお寄せください。